

2023.09.23

設備投資の 税負担比較シートの活用

Q

お客様からのご質問

私はコマツの社員です。

先生のセミナーで、「設備投資の税負担比較シート」というものの説明をお聞きしました。

私も使ってみたいのですが、具体的な様式と計算内容について教えてください。

A

キド先生からの回答

「設備投資の税負担比較シート」は様々なパターンと様式がありますが、今回は代表的なものをご紹介します。

■設備投資の検討シート（法人税比較）

項目	現状	設備投資
① 課税所得(予想)	①	①
② 当該設備の当期減価償却額	—	②
③ 課税所得	①	①－②
④ 法人税額	③	④
⑤ 法人税負担の軽減額		③－④

- ① ユーザの決算予想利益が分からない場合で、公共工事を行っている建設工事業の場合には、経営事項審査結果の左下に記載されている前期の「経常利益」を暫定的にお使いください。
- ② ユーザが購入する機械の価額を記入してください。
- ③ ①が800万円以内であれば、 $① \times 0.15$ とし、800万円超であれば、 $800 \times 0.15 + (① - 800) \times 0.232$ で計算してください。
- ④ ③と同様の計算をしてください。

キド先生からのコメント

このシートはコマツ社員の方の自習用に作成しております。本シートを不特定多数の方に流布すると、税理士法違反のリスクがありますのでご注意ください。

